

できること、やりたいこと、広がる。

やまぐち
デジタル
改革

YAMAGUCHI
DIGITAL
REVOLUTION

資料3-5
(山口県知事説明資料)

地方発 A X の推進に向けて

令和8年5月

山口県知事 村岡 嗣政

1 課題と本県の対応

課題

中小企業のDXは順調ではない

小規模事業者はDXに取り組みたいが、「何から始めてよいかわからない」

人口減少に伴う人手不足

県内企業の99.9%を占める中堅・中小企業で深刻化

若者・女性の県外流出

県内高校生の約7割が県外に進学し、
県内大学生の約7割が県外で就職

デジタル分野の人材不足

2040年には社会のデジタル化が進み、
理数に強い専門人材が3.3万人不足



本県の対応

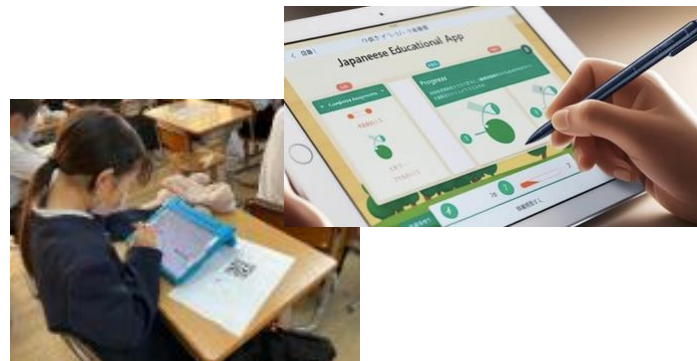
1. AI変革時代を見据えたDXの推進

やまぐちDX推進拠点「Y-BASE」を核とした全県的な支援体制の確保



2. AI変革時代に必要な人材の育成

やまぐちスマート
スクール構想2.0の
推進



2 山口県の実組紹介 ～①やまぐちDX推進拠点「Y-BASE」による支援～

取組
①

やまぐちDX推進拠点
Y-BASE



- ・令和3年度の開所以降、**利用者は1万人超**
- ・人手不足・技術者の高齢化等の様々な課題を抱える企業・団体等からの**DXコンサル依頼650件に対し、539件の課題を解決**

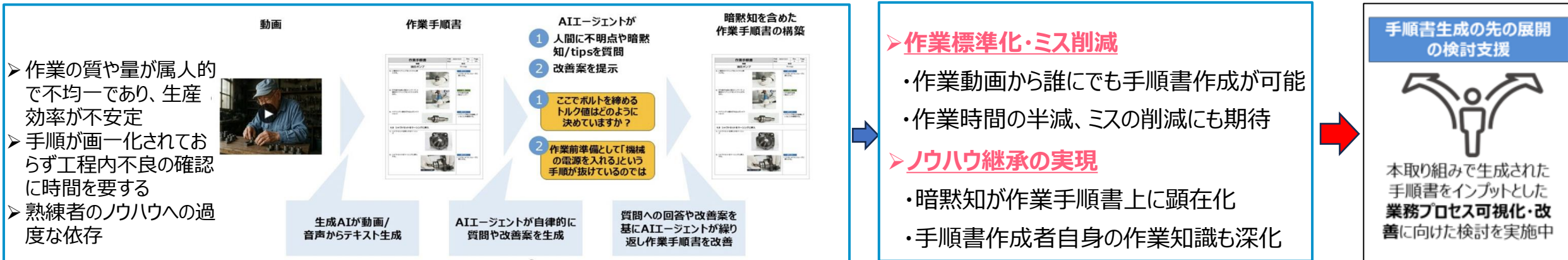
現状・課題

- DX・デジタル化に取り組む企業文化・風土がない
- DX等を推進する人材不足
- DX等の予算の確保が厳しい

期待される成果

- 地域におけるDXの推進の加速**
 - ・Y-BASEに蓄積した支援ノウハウを類型化・整理し、関連支援機関と連携・共有することで、地域における面的なDXの推進を加速
- 中小企業のAI活用経験の蓄積**
 - ・中小企業へのAI実装の広がりが新たなAI活用機会を創出し、地方からAIの進化を後押し
 - ・AIネイティブな中小企業の創出によるAIの進展

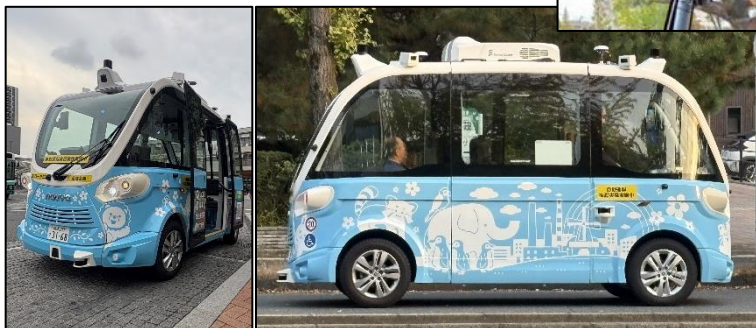
Y-BASE支援の一例（「暗黙知」の「形式知化」）



2 山口県の取組紹介（デジタル社会実装に向けた取組事例）

自動運転バスの実証運行

○レベル4実装に向けた本格実証



ICTを活用した医療機関の夜間 当直体制の構築

○オンライン診療を活用して 複数病院を遠隔で兼務できる体制



AIデマンド交通等

○市町の新しいモビリティサービスの 導入を支援



A I デマンド交通の導入
(長門市)



自動運転の実証運行
(美祢市)



公共ライドシェアの実証
(宇部市)

XRシミュレーターを用いた 救命救急の質の向上への取組

○シミュレーターを用いての救急救命 現場の再現や様々な症例への学習



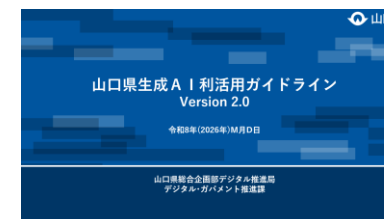
移住相談への対応

○LINEチャットボットによる AI移住相談対応（山口県長門市）



生成AIの利活用

○庁内に新たな生成A Iプラットフォームを 構築するとともに、高度なセキュリティ性 が確保された国産のLLM「tsuzumi2」に よる実装・実証



2 山口県の実践紹介 ～②AI変革時代に必要な人材の育成～

取組

2

やまぐちスマートスクール構想2.0の推進

デジタルを活用してリアルな学びを充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想2.0」を推進

現状・課題

- 社会のデジタル化やデジタル技術の急速な進展
- 学校教育における生成AI等の先端技術の適切で効果的な活用
- ICT活用状況やICT活用指導力の差の解消 等

期待される成果

- **DXを推進するデジタル人材の育成**
 - AI等の活用で価値を生み出す体験を早期に体験させ、地域産業を担う中核人材を継続的に輩出
- **ICTを日常的に活用した、効果的な学びの推進**
- **大学、企業等と連携した新たな学びの機会の創出**
 - 地域のデジタル人材との協業による育成サイクルを構築

取組の内容

- 中学生を対象に、**生成AI・学習アシスタントアプリ※1**を活用した家庭学習支援を実施
- 児童・生徒・教員を対象にICT・AI等の活用講座を開催
- **生成AIのサポート機能を備えた学習プリントのCBT※2化による学力向上支援を実施**



CBT化した学習プリントに取り組む様子

今後

N-E.X.T.（ネクスト）ハイスクール構想※を踏まえた県立高校の特色化・魅力化

※文部科学省の高校教育改革に関する基本方針

デジタル化等成長分野を支える人材の更なる育成

※1 直接答えを教えず、解法等を導くアプリ

※2 CBT（Computer Based Testing）は、コンピュータを使用した試験方式

A Xの推進

1. AXの取組の方向性の明確化
2. 先進事例の横展開
3. デジタル実装を加速させる安定的な財政支援
4. 民間向けソリューションベンダー等の認定制度の創設

※ソリューションベンダー

情報システムやパッケージソフト、クラウドサービスを駆使して、企業の経営課題や業務上の課題を解決する製品・サービスを提供する事業者

人材の育成

1. AIを使いこなす人材を地方で継続的に育成・確保できる仕組みづくり
2. 地方で学び、働き、AXを担う人材の好循環の実現